

2019年4月23日

丸井グループが 『攻めのIT経営銘柄2019』に初選定

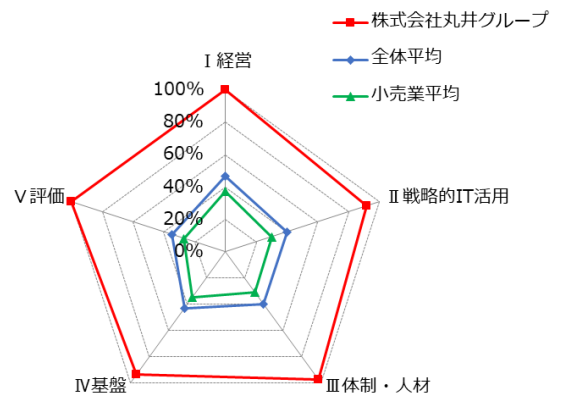
株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）はこの度、経済産業省と東京証券取引所が共催する『攻めのIT経営銘柄2019』へ初めて選定されました。



『攻めのIT経営銘柄』は、経済産業省と東京証券取引所が、中長期的な企業価値の向上や競争力の強化といった視点から、経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらす積極的なIT活用に取り組んでいる上場企業を業種区分ごとに選定・公表するものです。

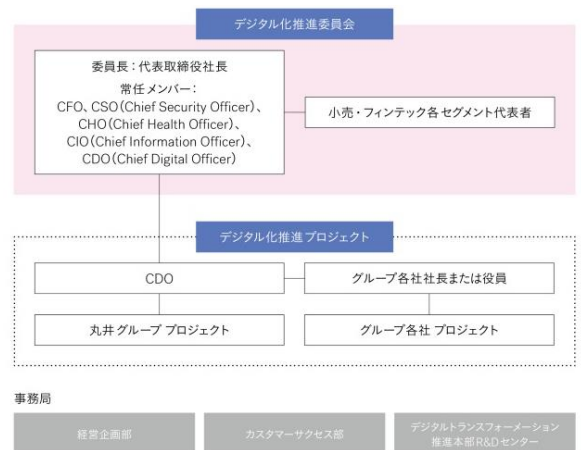
■ おもな評価ポイント

今回の選定においては、当社グループが突出した革新的技術の活用に頼らずに、国連のSDGsの理念と同じ考え方で社会課題の解決をめざしていることに加え、デジタル化を推進するグループ横断の組織体制の構築、さらに当社グループがめざす「すべての人に金融サービスを提供するファイナンシャル・インクルージョン」や働き方改革へのIT活用の取り組みなどに対して評価いただきました。



《デジタルトランスフォーメーションの推進》

丸井グループは、かねてよりシステム会社を内製化しており、レガシーシステムを早期に刷新することによってスムーズなデジタル化を進めてきました。2017年にCDO(Chief Digital Officer)を任命、経営トップ自らが参加する「デジタル化推進委員会」を設置し、グループ横断でデジタルトランスフォーメーションを推進することにより、事業構造転換のさらなるスピードアップを進めています。



《「ファイナンシャル・インクルージョン」の実現に向けて》

丸井グループは、「すべての人に金融サービスを提供するファイナンシャル・インクルージョン」をミッションとし、既存の金融ではサービスが行き届かなかった若者を中心としたすべての人に、豊かなライフスタイルを実現する金融サービスを提供する取り組みを進めています。ファイナンシャル・インクルージョンの考え方は、国連の「持続可能な開発目標」(SDGs)の「誰も置き去りにしない」という視点と一致するものです。

金融サービスが一部の富裕層に集中しているという社会課題を解決するための取り組みとして、クレジット払い（当社クレジットカード「エポスカード」）で投資信託を購入できる「日本初」のスキームを採用した、つみたて投資専門の証券会社「tsumiki証券株式会社」を設立しました。tsumiki証券では、テクノロジーを活用し、Webを中心とした顧客向けサービスの提供を進めています。



丸井グループがめざすのは、すべての人が「しあわせ」を感じられるインクルーシブで豊かな社会の実現です。

その実現に向け、今後もグループ全体のデジタル化・技術革新による事業構造転換に取り組み、デジタルトランスフォーメーションを推進してまいります。

※当社のめざす「共創サステナビリティ経営」「丸井グループビジョン2050」についてはこちら

「共創経営レポート2018(日本語版)」

→<http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/i-report.html>

「VISION BOOK 2050(日本語版)」

→<http://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/s-report.html>



■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ
 本 社 所 在 地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代 表 電 話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615
 U R L : <http://www.0101maruigroup.co.jp>
 社 長 : 青井 浩
 主 な 関 連 会 社 : (株)丸井、(株)エポスカード、(株)エイムクリエイツ ほか